

子宮頸^{けい}がんを 予防する という選択 今だからできる

参加費
Free

2024年11月2日(土)
13:30～16:30 (受付開始 13:00)

群馬県公社総合ビル

申し込み締切：10月18日(金)



対象者

- ・子宮頸がん検診の対象となる20歳以上の方または検診に関心のある方
- ・小学6年～高1相当の女子【定期接種対象】とその保護者
- ・平成9年度生まれ～平成19年度生まれ【キャッチアップ接種対象】の女子とその保護者
- ・子宮頸がん予防やHPVワクチンについて知りたい方

主催

群馬県

共催

群馬大学 片山佳代子 子宮頸がん予防研究グループ

後援

群馬県医師会、群馬県産婦人科医会、群馬大学

お問合せ

群馬県健康長寿社会づくり推進課 ☎027-226-2614



あなたをまもる手段

どんな講演会？

日本では近年、若年女性の子宮頸がん死亡率は上昇傾向にあり、毎年約 2900 人の女性が亡くなっています。

その原因の多くは、ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染です。子宮頸がんで苦しまないために、まずは

HPV ワクチンの接種で感染を予防し、第 2 に検診でがんを早く見つけて治療することが大切です。

本講演会では、子宮頸がんの予防策や HPV ワクチンの最新情報を提供します。ご参加いただいた方には、

それを大切なご家族やご友人らへ皆様の言葉で伝えていただくことで子宮頸がん予防対策の輪が広がって

いくことを目指し、講演会を開催します。

開催概要

11月2日(土) 13:30~16:30

(受付開始 13:00)

群馬県公社総合ビル

群馬県前橋市大渡町 1 丁目 10-7

参加費：無料

定員
300名
(先着順)

内容 3名の講師による講演会 / 大学生らとのパネルディスカッション

講師のご紹介



片山 佳代子 先生

群馬大学 学長特別補佐(ビッグデータ活用)、
情報学部・准教授(ヘルスデータサイエンス)、
(兼)国立がん研究センターがん対策研究所外来研究員、
厚生労働省指定課題がん対策における進捗評価指標の
策定と計測システムに関する研究、社会医学分野委員、
日本がん登録協議会理事、日本癌治療学会代議員、
日本公衆衛生学会代議員

がん疫学研究の専門家として、唯一がん予防可能ながんとして知られる子宮頸がんの予防啓発・効果的ながん情報の発信を行っています。

この度、子宮頸がん予防に関する様々な研究の代表を務める中で、志を同じくする群馬県の皆様とタッグを組むことができました。最前線の HPV ワクチンについて解説しますので、少しでも関心のある方はぜひご参加ください！



上田 豊 先生

大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学 講師
日本産科婦人科学会：子宮頸がん検診
・HPV ワクチン普及推進委員会委員、
日本婦人科腫瘍学会：理事

多くの患者さんがもっと早く知りたかったとおっしゃるのが予防法です。本講演会では、健康な皆さんに今のうち
に知っておいていただきたいことをご紹介します。



松本 陽子 先生

NPO 法人愛媛がんサポートおれんじの会
理事長

33 歳、仕事もプライベートも充実していた時に子宮頸がんに罹患し、
思い描いていたライフプランは大きく変わりました。経験者のメッ
セージが、大切な人と話し合うキッカケになることを願っています。



大学生らとの パネルディスカッション

ファシリテーター

八木 麻未 先生

大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学 特任助教



申し込み方法



申込締切：10月18日(金)

二次元コードからお申し込みください

参加費：無料

協賛企業

ぐんまみらい信用組合 / 株式会社クスのマルエ /
公益財団法人群馬県健康づくり財団 / 中外製薬株式会社 /
華光 HANAHIKARI / 日本生命保険相互会社群馬支社 /
NPO 法人ラサーナ

来場者プレゼント

来場者全員

元氣ぐんまマスコットキャラクター
「GENKI」マカロンふせん
※画像はイメージです。



来場者抽選

ぐんまちゃんグッズ
(協賛：華光 HANAHIKARI)



その他、協賛企業様からのプレゼントをご用意しています。